事業番号	05　10　03

事業改善シート（2年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	動物愛護管理対策事業	部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課
		実施期間	H25 ～	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	県民1人当たり家計可処分所得
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減

1　事業の概要

現状（予算編成時）	長野県動物愛護管理推進計画に基づき事業を推進しており、保健所における犬猫の致死処分数が大幅に減少するなど順調に進行している。今後とも収容犬猫の返還や譲渡できる犬猫については譲渡を進めていく必要がある。 一方、動物愛護センターにおける動物ふれあい事業は回数は変わらないにもかかわらず、1回ごとの参加者が少ない傾向が続いており、参加人数が目標値に達していない。	2年度予算額	107,951 千円
		職員数	31.00 人
目指す姿	人と動物が共生する潤い豊かな社会の実現を目指し、動物愛護の普及啓発の推進と適正な飼養管理の推進を図る。 動物介在活動を通じ、困難を抱える子どもを支援するとともに、各地域で独自に動物介在活動ができるよう基盤づくりを進める。 （主な実施内容：動物介在活動(ハローアニマルこどもサポート含む)、しつけ方教室の実施　など　　）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		30年度	元年度	2要求	2予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	103,988	177,504	113,966	107,951
	補正予算	-389			
	合計（A）	103,599	177,504	113,966	107,951
Aの財源	一般財源	91,225	98,537	100,914	94,899
	県　債	1,000	68,000		
	国庫支出金	5,672	5,366	5,769	5,769
	その他	5,702	5,601	7,283	7,283
決　算　額（B）		98,078			
概算人件費	職員数（人）	31	31	31	31
	概算人件費（C）	251,162	251,162	251,162	251,162
概算事業費（B(A)+C）		349,240	428,666	365,128	359,113

指標及びその達成状況

No	成果指標	30年度末	元年度末（見込）	2年度 目標値	2年度 成果	2年度 達成状況
①	収容犬猫の返還・譲渡率	74.8	74.8	80%		
②	動物ふれあい事業の参加者人数	9368	10000	10000人		
③	ハローアニマルこどもサポートプログラムに参加した児童生徒の人数	41	41	40人		

成果指標設定理由	
	①動物愛護管理推進計画に犬・猫の致死処分頭数を減らすための具体的な対策として、収容犬猫の返還率や譲渡できる犬猫についての譲渡率が指標となるため設定した。 ②動物ふれあい事業は動物愛護の普及啓発の要となるため指標として設定した。 ③ハローアニマルこどもサポート事業拡充(平成30年度～)により、参加した児童生徒が在家ではなく、外で活動できた指標となるため設定した。

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・動物愛護センター事業 機器整備の優先度を考慮し、対象機器を見直し

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	2年度　実施内容（予定）	職員数（人）	元年度（当初）	2年度（要求）	2年度（予算案）
1	動物愛護管理対策事業	狂犬病予防のための徘徊犬の保護抑留及び返還。 狂犬病予防及び動物愛護管理技術の普及啓発。 動物愛護フェスティバルの共催。	21.20	8,310	10,043	10,043
2	犬等管理所運営事業	犬等管理所の運営、保健所からの犬等の収集輸送。	0.20	9,728	9,646	9,646
3	動物愛護センター事業	動物愛護センターの運営。 動物介在活動等の実施。	9.60	159,466	94,277	88,262
		合計	31.00	177,504	113,966	107,951